

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名				
はり基礎実技				
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験
鍼灸学科・昼間部	1年	通年	渡邊 靖弘	○
分野区分	教育課程		講義形式	単位
専門分野	実習		実技	2
科目概要				
刺鍼を安全かつ的確に行える基礎を固める。毫鍼(和鍼・中国鍼)、管鍼法・撚鍼法、直刺・斜刺・水平刺、雀啄・回旋・弾爪、身体各部の刺鍼、反応への刺鍼などを実施出来るようにする。				
目標				
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	鍼灸師として人体に安全で的確な刺鍼ができるようになるために必要となる基礎的知識、技術と態度を身に付ける。			
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1.刺鍼前後の消毒施術を行うにあたり、スワブ法またはラビング法にて、手掌・手背・指先を消毒できる。 2.施術中に手指が不潔となった場合に、再度消毒している。 3.器具の清潔、不潔を区別し、適切な衛生操作が行えている。 4.施術前の消毒を一方向か遠心性渦巻きが適切にできる。 5.刺鍼部位に押手の示指指腹で適度な圧を加えることができる。 6.回す回数は、通常 3~5回程度にすることができる。 7.押手の母指と示指で刺鍼部位の皮膚面を軽く加圧することができる。 8.押手の母指と示指で鍼体を保持することができる。 9.鍼体を保持する以外の手部を使うことができる。 10.刺鍼部位を固定し、刺鍼を安定させることができる。 11.満月の押手→押手の母指と示指を軽く合わせて円の形を作ることができる。 12.鍼が曲がらず、スムーズに刺入できる。 13.切皮を示指(指腹または遠位指節関節)で、数回(2回~4回)の弾入で行うことができる。 14.刺入の深度、角度、方向を指定された範囲内で実施できる。 15.刺手の母指と示指で鍼柄を持ち、鍼を送り込むように、刺入圧を加えることができる。 16.刺手の母指で鍼柄を左右均等に回転させながら刺入ができる。 17.引き抜くスピードが適切で丁寧に抜くことができる。 18.刺入されている鍼の方向を考慮し、その方向に沿って、抜鍼することができる。 19.片手挿管法を1分間に10回以上できる。 20.術者の姿勢 (1)受け手の様子が観察できる。 (2)視野を広く保つことができる。 (3)極端な前かがみにならず、施術ができる。 21.楽な位置で施術を行うことができる。			
履修に必要な予備知識や技能				
1.学校所定の服装(白衣)で、清潔なものを着用している。 2.施術者に相応しい髪型・髪色をしている。 3.爪は短く、汚れがないようにしている。 4.身体は清潔にして不快感を与えないように配慮できる。 5.衛生上、手指のアクセサリは原則としてはずし、華美な装飾は避ける。 6.クラスメイトに対し、失礼がないよう、常に丁寧な言葉遣いで接する。 7.クラスメイトへの気遣い(苦痛の考慮など)を適切に行い誠実な態度を保つ。				
教科書・参考書				

令和4年度 授業計画書(シラバス)

教科書: はりきゅう実技(基礎編) 参考書は適宜紹介する							
受講上の注意							
1.実技室内の衛生環境維持の為、清潔な身だしなみで参加する事。 2.授業で学んだこと以外、許可なく行わない事。 3.不明な点はその日に解決するように心掛け質問に来る事。 4.各クラスの実技習得度によってシラバス内容が前後する可能性がある。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				100			100
実技試験実施要項							
回数	授業内容				教科書	教材・持ち物	
第1回	実技室利用法・衛生管理を確認・ゴルフボール回しやり方				P2~5	私服、ゴルフボール、筆記用具	
第2回	鍼道具の名称を確認				P2~5	私服、ゴルフボール、筆記用具	
第3回	両手挿管法、片手挿管法を確認				P10~19	私服、ゴルフボール、筆記用具	
第4回	和鍼の持ち方と中国鍼の持ち方				P10~19	私服、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第5回	トイレtpペーパーに和鍼を構え相互評価				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第6回	トイレtpペーパーに和鍼を構えを行いポイントを確認				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第7回	トイレtpペーパーに送り込み刺法を行う				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第8回	トイレtpペーパーに送り込み刺法を行い相互評価				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第9回	トイレtpペーパーに送り込み刺法を行いポイントを確認				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第10回	トイレtpペーパーに旋撚刺法を行う				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第11回	トイレtpペーパーに旋撚刺法を行い相互評価				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第12回	トイレtpペーパーに旋撚刺法を行いポイントを確認				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	
第13回	刺鍼練習台に管鍼法と撚鍼法				P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレtpペーパー	

令和4年度 授業計画書(シラバス)

第14回	刺鍼練習台に管鍼法と撚鍼法を行い相互評価	P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレットペーパー
第15回	刺鍼練習台に管鍼法と撚鍼法を行いポイントを確認	P10~19	白衣、ゴルフボール、トイレットペーパー
第16回	自体に刺鍼(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P20~22	白衣
第17回	自体に刺鍼(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)相互評価	P20~22	白衣
第18回	自体に刺鍼(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)ポイントを確認	P20~22	白衣
第19回	1次試験		
第20回	試験解説		
第21回	他体に直刺1cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第22回	他体に直刺1,5cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第23回	他体に直刺2cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第24回	自体に刺鍼(中国鍼・撚鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第25回	他体に刺鍼切皮程度(中国鍼・撚鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第26回	他体に刺鍼(中国鍼・撚鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第27回	他体に刺鍼2cm(銀鍼・管鍼法・旋撚刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第28回	他体に刺鍼2cm(銀鍼・撚鍼法・旋撚刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第29回	他体に刺鍼3cm(銀鍼・撚鍼法・旋撚刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第30回	他体に斜刺1cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第31回	他体に斜刺45°、1cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン
第32回	他体に斜刺45°、2cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法)	P2~21	白衣、灸点ペン

令和4年度 授業計画書(シラバス)

第33回	他体に刺鍼(中国鍼・撚鍼法・送り込み刺法) 他体に刺鍼3cm(銀鍼・撚鍼法・旋撚刺法・相互評価)	P2~21	白衣、灸点ペン
第34回	他体に斜刺45°、2cm(和鍼・管鍼法・送り込み刺法) 片手挿管法・相互評価	P2~21	白衣、灸点ペン
第35回	水平刺、雀啄術、回旋術、弾爪術	P2~21	白衣、灸点ペン
第36回	身体各部の刺鍼、反応への刺鍼	P2~21	白衣、灸点ペン
第37回	総復習	P2~21	白衣、灸点ペン
第38回	定期試験、中国鍼と銀鍼	P2~21	白衣、灸点ペン
第39回	定期試験、斜刺と片手挿管法	P2~21	白衣、灸点ペン
第40回	試験解説	P2~21	白衣、灸点ペン
実務経験と本講義との関連について			
鍼灸師として四元鍼灸接骨院で6年間、並行して敬心鍼灸院で5年間、蓬治療所にて5年間、NITTコンディショニングチーフトレーナーとして5年間の臨床経験をもとに基礎実技の重要性について指導していく。			
メールアドレス			
y.watanabe@nihonisen.ac.jp			